



2018年で100周年

国土交通省 千曲川河川事務所

Chikumagawa River Office
Hokuriku Regional Development Bureau
Ministry of Land
Infrastructure, Transport and Tourism

【取り扱い】本資料の発表をもって解禁

記者発表資料
平成30年11月21日

－ 100年の歩み、未来へつなげて－

千曲川・犀川直轄改修事業100周年記念シンポジウムを開催します

1918(大正7)年に始まった第1期千曲川改修事業以降、第2期改修事業に着手し、今日にいたるまで、流域の人々の生命と財産を洪水から守るため河川改修事業を行ってきました。

そして2018(平成30)年、千曲川・犀川直轄改修事業は100周年を迎えます。

治水の重要性を認識するとともに、千曲川・犀川を財産として活力ある地域づくりを考え、流域の防災意識をさらに高めていただく、記念シンポジウムを開催します。

【千曲川・犀川直轄改修事業100周年記念シンポジウム】

日時:平成30年11月25日(日) 13:30～

定員600名(入場無料)

場所:長野市若里市民文化ホール

(長野市若里3-22-2)

内容:別紙のとおり

主催:千曲川・犀川直轄改修100周年記念事業実行委員会

【構成団体】長野県／長野市／松本市／上田市／須坂市／中野市／大町市／飯山市／千曲市／安曇野市／生坂村／坂城町／小布施町／木島平村／野沢温泉村／国土交通省北陸地方整備局大町ダム管理所
国土交通省北陸地方整備局千曲川河川事務所

【配布先】

- ・長野市政記者クラブ
- ・長野県庁会見場
- ・長野市政記者会
- ・日本工業経済新聞社 長野支局

【お問い合わせ先】

国土交通省北陸地方整備局

千曲川河川事務所 026(227)7611

副所長(技術) 堀内 崇志 (ほりうち たかし)

調査課長 河原 武志 (かわはら たけし)



千曲川河川事務所 フェイスブック

検索

クリック

千曲川河川事務所

検索

クリック

<http://www.hrr.mlit.go.jp/chikuma/>





千曲川・犀川直轄改修100周年記念事業

千曲川・犀川直轄改修事業 100周年記念シンポジウム

100年の歩み、未来へつなげて

1918(大正7)年に始まった第1期千曲川改修事業以降、第2期改修事業に着手し、今日にいたるまで、流域の人々の生命と財産を洪水から守るため河川改修事業を行ってきました。

そして2018(平成30)年、千曲川・犀川直轄改修事業は100周年を迎えます。

治水の重要性を認識するとともに、千曲川・犀川を財産として
活力ある地域づくりを考え、
流域の防災意識をさらに高めていただく、
記念シンポジウムを開催します。

プログラム

13:30	開会	挨拶 加藤 久雄(長野市長)
13:40	記念合唱発表	①「桜つつみ」長野市立長沼小学校 ②「校歌」長野市立長沼小学校、長野市立芹田小学校
13:50	基調講演	『いのちを守る気象情報』 講師 斉田 季実治(気象予報士、防災士、危機管理士)
14:40	表彰式	千曲川・犀川ふれあい絵画コンクール表彰式
15:00	学習成果発表	①長野市立芹田小学校 ②坂城町立南条小学校
15:30	事業説明	千曲川河川事務所長 木村 勲
15:40	パネル ディスカッション	テーマ「防災～逃げ遅れゼロを目指して～」 コーディネーター 増田 正昭(信濃毎日新聞社 編集委員) パネリスト 加藤 久雄(長野市長) 吉谷 純一(信州大学教授) 斉田 季実治(気象予報士・防災士・危機管理士) 中山 久貴(長野市立芹田小学校長) 清水 広邦(長野市柳原地区住民自治協議会長) 木村 勲(千曲川河川事務所長)
16:30	閉会	

講師・出演者プロフィール

◆基調講演 講師



齊田 季実治 さいた きみはる

気象予報士・防災士・危機管理士

1975年生まれ。北海道大学で海洋気象学を専攻し、在学中に気象予報士資格を取得。防災士、危機管理士（自然災害・社会リスク）、ベーシック・サーフ・ライフセーバー、日本気象学会会員、日本災害情報学会会員、日本自治体危機管理学会会員。民間の気象会社で経験を積み、平成18年からNHKで気象キャスターを務める。現在は「ニュースウォッチ9」に出演。著書に「いのちを守る気象情報」（NHK出版新書）等がある。

会場

電車でお越しの方 ●長野駅東口より徒歩20分

お車でお越しの方 ●上信越自動車道、長野ICより車で20分

●上信越自動車道、須坂長野東ICより車で20分

